

吹奏楽 & 第6回弦楽亭室内オーケストラコンサート

～吹奏楽とオーケストラの共演～

場所:那須町文化センター大ホール(チケット取り扱い有り)

2024年9月16日(月祝)

【第一部】13:00～14:00: **合同バンドによる演奏 with オーケストラ**

グリーク:パールギェント組曲Ⅰ他

入場料:2,000円(全席自由 未就学児無料 税込)

出演:栃木県北吹奏楽奏者(高校生・中学生) 弦楽亭室内オーケストラ

【プログラム】

13:00- 矢板吹奏楽バンド演奏 指揮 by 小磯宏子

ラプンツェル・メドレー

およげ!たいやきくん

ドレミの歌

残酷な天使のテーゼ

13:35-吹奏楽合同バンドとオーケストラによる演奏

指揮 by 柴田真都

パールギェント組曲Ⅰより

第1曲「朝」

第4曲「山の魔王の宮殿にて」

【プログラムノート】

【塔の上のラプンツェル】作曲:Alan Menken 編曲:浅野由莉
高い塔に閉じ込められ、育ての親に外へ出ることを禁じられているラプンツェルは、外の世界に憧れています。しかし、大泥棒プリンと出会うことで夢を叶えることができました。

今回演奏するメドレーは、「自由への扉」「誰にでも夢はある」「輝く未来」の3曲で構成されています。「諦めなければ明るい未来は必ず来る」希望溢れる曲になっています。

【およげ!たいやきくん】作曲:佐藤寿一 編曲:山下国俊

1975年フジテレビ「ひらけ!ポンキッキ」の、オリジナル曲として初登場し、超ロングセラー曲としてヒットしました。ユーモラスで楽しい歌のようですが、歌詞には様々なメッセージが込められています。たいやきを自分に置き換えて、曲を味わってみてください。

【ドレミの歌】作曲:Richard Rodgers 編曲:佐藤博昭

ミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」の歌の一つである「ドレミの歌」は、誰もが一度は歌ったことがある曲でしょう。皆さんも演奏に合わせて歌ってみてください!

【残酷な天使のテーゼ】作曲:佐藤英敏 編曲:山下国俊

「新世紀エヴァンゲリオン」のオープニングテーマ。全世界に受け入れられ、カラオケでも上位に食い込み、30年近く人気を維持しています。「エヴァ」のパイロットは14歳のチルドレンたち。この曲を聴くと大人世代もチルドレンに戻れるのではないのでしょうか...

エドヴァルド・グリーク:パールギェント組曲Ⅰ 作品46

パール・ギェントはノルウェーの作曲家、エドヴァルド・グリークが1875年に書き上げた同名の戯曲のための劇付随音楽。後年、劇付随音楽の中から4曲ずつを抜粋し編曲した管弦楽作品、組曲Ⅰ、組曲Ⅱとしてよく知られています。

第1曲「朝」

大変有名な曲です。フルートのソロで始まるあまりにも爽やかな朝の旋律は第4幕冒頭で全てを失ったパール・ギェントが迎えた朝の表情です。

第4曲「山の魔王の宮殿にて」

ファゴットの奏でる不気味で少しコミカルにも感じられる旋律に導かれ、魔王の宮殿での喧騒が描かれます。

2024年9月15日(日)

吹奏楽&オーケストラ アカデミー 開講

大田原市ピアートホール 10:30-12:30/聴講無料

参加者	
パート	名前(学校名)
弦楽器	楽オケ
ピッコロ	渡邊 沙那(黒磯高校)魔王
フルート1	渡邊 沙那(黒磯高校)朝
	小倉 菜月海(矢板高校)
フルート2	金田 雫(黒磯高校)
	中里 リサ(西那須野中学校)
オーボエ1	山本 直人(楽オケ)
オーボエ2	小出 裕之(楽オケ)
クラリネット1	君島 菫乃(黒磯高校)
	新井 心苗(矢板中学校)
クラリネット2	千田 美歩(黒磯高校)
	海瀬 まどか(矢板中学校)
	薄井 美侑(矢板中学校)
ファゴット1	石川 一(楽オケ)
ファゴット2	豊田 和子(楽オケ)
ホルン1	小只 光来(黒磯高校)
ホルン2	荒川 千奈(黒磯高校)
ホルン3	鴨志田 徹(楽オケ)
ホルン4	石田 淳一(楽オケ)
トランペット1	野崎 羽音(黒磯高校)
	中坪 由奈(黒磯高校)
	菅原 真希穂(西那須野中学校)
	八木澤 沙彩(矢板中学校)
トランペット2	佐藤 美優(黒磯高校)
	鈴木 愛乃(黒磯高校)
	金田 菜々実(矢板中央高校)
	杉山 陸(矢板高校)
トロンボーン1	平山 桜子(黒磯高校)
	小暮 優奈(矢板中央高校)
	杉山 柊(矢板高校)
トロンボーン2	磯 まなみ(黒磯高校)
	斎藤 京果(矢板中学校)
パストロンボーン(ユーフォニウム)	千葉 琴音(黒磯高校)
チューバ	土屋 蓮楓(矢板中学校)
ティンパニー	星野 祐成(黒磯高校)魔王
	常世 晴幹(矢板高校)朝
バスドラム	常世 晴幹(矢板高校)魔王
トライアングル	村田 小春(矢板高校)
コントラバス	手塚 詩音(矢板高校)

*楽オケ=弦楽亭室内オーケストラ

吹奏楽 & 第6回弦楽亭室内オーケストラコンサート

～吹奏楽とオーケストラの共演～

場所:那須町文化センター大ホール(チケット取り扱い有り)

2024年9月16日(月祝)

【第二部】14:00～16:00:

第6回弦楽亭室内オーケストラコンサート

弦楽亭室内オーケストラ

地域に根ざした音楽文化の活性化を目的に、那須町内にある音楽ホール弦楽亭に集まるプロ・アマ混成の高い演奏技術を持つ精鋭音楽集団。常任指揮者柴田真都氏のもと、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団、群馬交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団などのメンバーが集結。ティンパニーではじまる素晴らしい名曲、ブラームスの交響曲1番を、抒情豊かに奏でます。



柴田真都(指揮者)

1978年東京生まれ。国立音楽大学声楽科を卒業後、合唱指揮やアシスタント指揮者として藤原歌劇団、東京室内歌劇場等で研鑽を積む。

2003年に渡欧、ドイツ各地の劇場、オーケストラで研鑽を積みながら、04年にウィーン国立音楽大学マスターコースでディプロムを取得。05年、パルセロナのリセウ大歌劇場のアシスタント指揮者オーディションに合格し、様々な上演に携わる。10年には再度渡欧し、イタリアの劇場を中心に研鑽を積んだ。

帰国後は主にオペラ指揮者として活動。最近では18年にマスネ「ナヴァラの娘」(日本初演)、19年にプッチーニ「ラ・ボエーム」、20年にヴェルディ「リゴレット」を藤原歌劇団と共演。日生劇場や新国立劇場オペラ研修所でも指揮し、好評を博す。近年では管弦楽にも力を入れ、日本各地のオーケストラと共演。

指揮を十東尚宏、星出豊、テロ・レーマン、サルバドール・マス・コンデに師事。2010年五島記念文化財団オペラ新人賞(指揮)受賞。2022年4月、大阪交響楽団ミュージックパートナーに就任。



矢野晴子(コンサートミストレス)

東京藝術大学卒業。全日本学生音楽コンクール第1位。桃花楽堂にて御前演奏。アイザック・スターン、ヘルマン・クレッパース、ルジェロ・リッチ、メナハム・プレスラー各氏のマスタークラスに参加。海野義雄、原田幸一郎各氏に師事。ベルリンにてイラン・グローニツト氏に師事。ヨーロッパ各地でコンサートを開催し好評を博す。ソロ、室内楽、様々なジャンルの音楽家達との共演、映画音楽コマージュルソング等のレコーディング、弦楽四重奏を中心としたオリジナル曲の制作、または編曲等幅広い活動を行っている。那須にある音楽ホール(弦楽亭)のオーナーの一人でもありそこのコンサートを定期的に開催したり、音楽家の派遣、若手演奏家の育成等にも関わっている。現在、東京、那須を拠点に活躍中。



海和伸子(ヴァイオリン)

東京藝術大学附属高等学校を経て、同大学器楽科卒業。東京文化会館新進音楽家デビューコンサート出演。稲場富美子作曲、無伴奏ヴァイオリンのための「ルブリョフの扉」を初演。西村朗作曲、2台バイオリンのための「ラティ」日本初演。フランス、オランダ、エジプト、スペインなど各地の音楽祭に出演。

小林明子(ヴァイオリン)

東京藝術大学音楽学部卒業、同音楽院修了。現在東京都交響楽団ヴァイオラ奏者。カールフレッシュア카데미、ライナソフィア王妃アカデミーなどで研鑽を積み、大泉文化むら賞受賞。



矢野晶子(チェロ)

東京藝術大学卒業。新日本フィルハーモニー交響楽団所属。大学在学中、イタリアのシエナにおける、キジアーナ音楽院サマア카데미に参加。その際、室内楽コースにてディプロマ受賞。東京にてリサイタルを開催、新日本フィルハーモニー交響楽団ともソリストとして共演。

村松裕子(コントラバス)

東京藝術大学卒業。新日本フィルハーモニー交響楽団所属。PMFフェスティバルや、アフィニス音楽祭に参加。ドイツ リューベック音楽大学に留学。オーケストラ活動に加え、都内の小・中学校での演奏や指導の他、音楽作りワークショップリーダーとして幅広く活躍中。



山本直人(オーボエ)

武蔵野音楽大学卒業。名古屋フィルハーモニー交響楽団にて首席奏者を務める。ベルリンに留学し、アンデラス・ヴィットマン氏に師事。名古屋市民芸術祭2004審査員特別賞を受賞。これまでに、名古屋フィル、広島交響楽団等と数多くの協奏曲を共演。現在、名古屋音楽大学、大垣女子短期大学音楽総合科非常勤講師。愛知室内オーケストラ客演首席奏者。

石川一(ファゴット)

武蔵野音楽大学卒業。群馬交響楽団にて首席奏者を務める。第231回群馬定期演奏会では故遠山信二指揮でモーツァルトのファゴット協奏曲のソリストを務めた。草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルで M.トルコヴィッチや C.トゥーネマンのレッスンを受け、また海外の演奏家との室内楽も数多く共演している。



山川永太郎(トランペット)

青森県青森市出身。尚美学園大学音楽表現学科卒業。桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。第38回青森県新人演奏会、第34回ヤマハ音楽器新人演奏会金管部門に出演。2018年「小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXVI」、2019年「セイ・オザワ松本フェスティバル:子供のための音楽会」に参加。Pacific Music Festival 2021修了。第24回コンセル・マロニエ21金管部門第3位。トランペットを内藤知裕、長谷川潤、ヒロ・グチ、亀島克敏の各氏に、室内楽を後藤文夫氏に師事。劇団四季「アナと雪の女王」にてミュージカルの経験も積んでいる。

川瀬達也(ティンパニー)

東京音楽大学卒業。新日本フィルハーモニー交響楽団、首席ティンパニー奏者。打楽器アンサンブルグループ「ザ・パークッション・チェンバー」メンバー。尚美ミュージックカレッジ専門学校非常勤講師。



高久美穂(ハープ)

3歳よりピアノ、13歳よりハープを始める。東京音楽大学卒業、東京音楽大学大学院科目等履修生修了。ハープ新人デビューコンサート、イギリス館にてジョイントリサイタルに出演。これまでに篠崎史子、山崎祐介、室内楽を島崎説子の各氏に師事。現在、栃木県内外において演奏活動を行う他、後進の指導にあたっている

